

## 2021年度「環境アセスメント学会奨励賞」候補者推薦募集のお知らせ

2021年度奨励賞の受賞候補者の推薦を下記の要領で募ります。

この賞は、環境アセスメント分野において、将来の活躍が期待できる、独創的な研究を発表した研究者ならびに顕著な業績をあげた実務者を表彰するものです。学会ホームページに掲載されている「環境アセスメント学会奨励賞に関する規定」の趣旨をご確認いただき、次の要領で推薦書をご準備の上、積極的にご応募下さるようお願い申し上げます。なお、自薦も可能です。

### 応募要領

1. 奨励賞の対象者は、2021年12月1日現在の環境アセスメント学会正会員のうち、2022年4月1日の時点で40歳程度までの、環境アセスメント分野において将来の活躍が期待できる研究者、実務者とします。なお、過去に同一部門で受賞した方は、対象外とします。
2. 推薦書の様式は自由ですが、以下の項目を含むこととします。
  - ① 推薦者の氏名、会員番号、住所、所属
  - ② 推薦文（A4版1枚で1,000字以内。特に被推薦者に関する活動内容は、研究部門の推薦においては研究活動を中心に、実務部門の推薦においては実務活動を中心に、環境アセスメント分野との関わりについて記述して下さい。その際、グループで行った研究、業務については、被推薦者の役割分担を明確に記載することが必須です。）
  - ③ 被推薦者の氏名、会員番号、住所、所属、生年月日、略歴、希望の部門（研究あるいは実務）応募することについて、被推薦者が承諾していることを明記して下さい。
  - ④ 推薦対象となる過去5年間の主要な業績リスト。そのうちで特に重要と思われる論文・報告には○印をつけて下さい。なお、環境アセスメント学会誌への掲載論文は、必ず記載して下さい。
  - ⑤ 2017年以降、2021年末までの5年間の主な論文、報告等の別刷り（またはコピー、PDFファイル等）を3点程度（掲載決定分を含む）。主な業績が著書の場合は、図書の現物（図書は審査後に返却いたします）。
  - ⑥ 被推薦者自身が記載した、アセス業務・研究に対する抱負や将来展望を記載した文書（A4版1枚）

\*自薦の場合は、「推薦者」、「被推薦者」を「応募者本人」に置き換えてお読み下さい。
3. 環境アセスメント学会誌の第17巻（2019年）～第19巻（2021年）に掲載された審査付論文（研究論文、報告論文）の著者で、年齢、会員種別が該当する方は、推薦がなくても候補対象となります。対象となった方には事務局からご連絡しますので、候補となることを辞退される場合を除き、上記2に記載の③～⑥の書類に加え、研究・実務内容などのアピール点を記載した書類（様式自由、A4版1枚以内）をご提出下さい。
4. 応募の締め切りは2021年12月10日（必着）とします。
5. 送付先（今年度は奨励賞選考委員長の勤務先あてにお願いします）

〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758

桜美林大学リベラルアーツ学群 片谷教孝

katatani@obirin.ac.jp

以上